

現在話題となっている主要な外因性内分泌攪乱物質をカテゴリーとして分けてみると次の1～6のようになる

1. 有機ハロゲン系化合物

ダイオキシン類、PCB、DDT、PBDE、PFOS、etc.

2. 芳香族工業化学品

ビスフェノールA、アルキルフェノール類、フタル酸エステル類

3. 農薬

トリアジン系除草剤、有機リン系殺虫剤、ピレスロイド系殺虫剤、カバール系殺虫剤

4. 重金属類

有機スズ化合物、メチル、Hg、Cd、Pb、ジフェニルヒ素

5. その他化学品

有機臭素化合物

6. 植物エストロゲン

イソフラボン類

7. その他

人畜ホルモン、合成エストロゲン